

[通常機体] サ M

ザク II 本土防衛用高機動迎撃機

機体名	ザク II 本土防衛用高機動迎撃機	画像
型式番号	MS-06RZ	
英語名	ZAKU II "INTERCEPTOR"	
所属	ジオン公国軍	
パイロット	無人	
装甲材質		
装備	マゼラトップ砲 MMP-80 タイプマシンガン 3 連 ミサイルポッド × 2	
作品名		
参考書籍	GUNDAM WEAPONS 6	

内容

ジオン軍は大戦末期となると物量に勝る連邦軍に対抗するため、モビルスーツとは別に巨大なモビルアーマーやコロニーレーザー砲といった様々な奇想天外な兵器を生み出すようになっていた。

しかし、これらの兵器は運用面において多くの障害を抱えており、確実に相手を殲滅するには至らなかった。

そして連邦の勢いがいよいよ公国本土へと伸びようとする時にやはり頼りになったのは MS であった。

本土防衛のためにあらゆる手段を講じなければならぬため、MS を使ったプランが立てられた。

その中の 1 つに迎撃用として高機動の MS を大出力のブースターで射ち出すというものがあった。

MS には光学な MS-09 や MS-14 が使用できないため、最も量産された MS-06 が使用された。

また、大出力ブースターの重力にはパイロットが耐えられないため、MS 史上初の無人機としてテストされた。

こうした現実的なプランだったにもかかわらず、テストが終了した時点で終戦を迎えてしまい、実戦には投入されることはなかった。

備考

スペック

項目	内容
全高	
頭頂高	
全長	
本体重量	
全備重量	

ジェネレーター出力	
スラスタ-推力	
センサ有効半径	